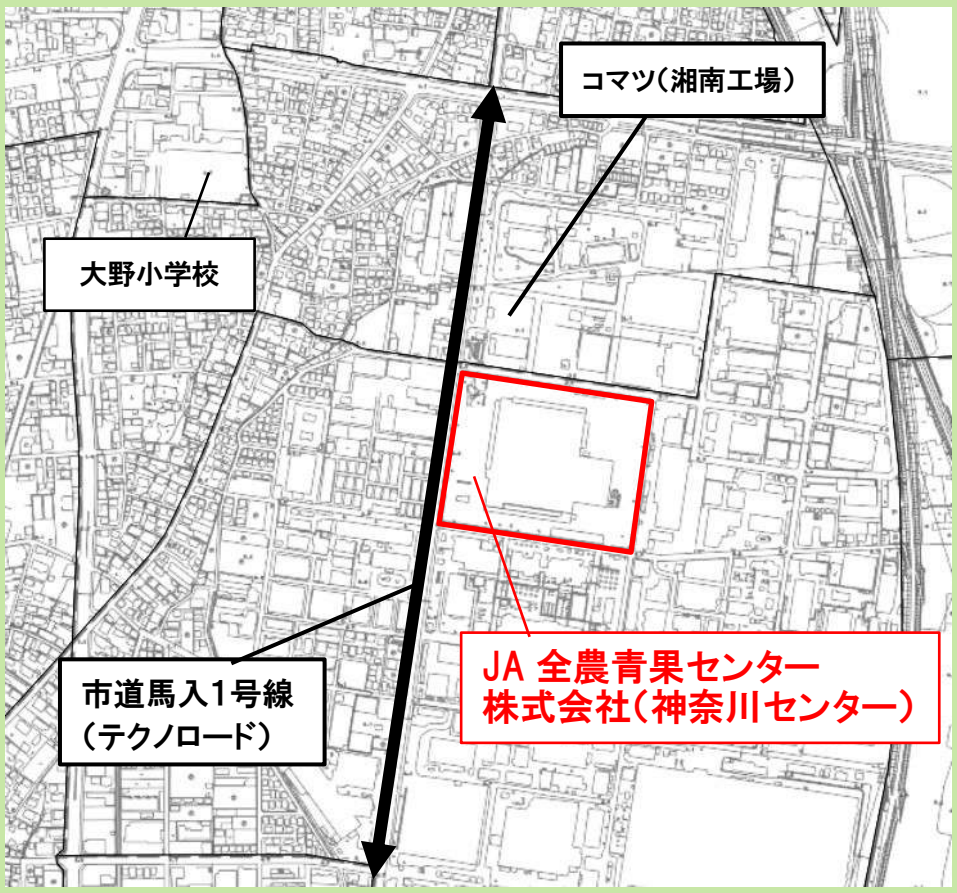
JA 全農青果センター株式会社
神奈川センター

平塚市東八幡五丁目 5-1

市道馬入１号線沿い（愛称：テクノロード）や敷地外周には、同社によって植えられた約 7,000 本ものヒラドツツジが連なり、開花時期には圧巻の景観を創出しています。

2012 年の平塚市への移転以来、「周辺の街並みとの調和」を大切にされており、年間３回の丁寧な剪定（５月・８月・11 月）を実施。常に美しく整えられた緑の生垣は、工業団地を訪れる人々や地域住民に、四季のうるおいと安らぎを与えています。













　市道馬入１号線沿い（愛称：テクノロード）だけではなく、敷地の外周についても色とりどりのヒラドツツジが植えられており美しい景観を創出しています。



　敷地内にはツツジのほか、白木蓮（ハクモクレン）や桜の木が配置され、季節ごとの豊かな表情を楽しむことができます。

　また、景観を「つくる」だけでなく「守る」姿勢も極めて高く、平塚市の「まちぐるみ大清掃」への参画や、年２回の地域清掃を継続されています。こうした地道な美化活動が、清潔で活力ある景観を支える大きな力となっています。





　にぎわいのある景観の創出に尽力されている他、「野菜と果実のマルシェの実施（年２回）」、「平塚市内小学校の社会科見学受入れ」、「ひらつか産業 FES への出店」などの取り組みを行い、地域社会との共生を推進されています。